

モニタリング結果報告書

施設 武道館

指定管理者 株式会社東急コミュニティー

施設所管課 スポーツ課

(平成 23 年度 下半期)

管理運営状況総括

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえ、判定してください）

A

<判定理由>

施設の魅力向上のため、提案した取組みを着実に実施した。また、良好な収支状況であること、利用者数は前年同期対比で 10%以上増加していることから A 判定とした。

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月14日	11月29日	○	×	○	なし	月報により適正に行われていると認められる。
11月	12月12日	12月21日	○	×	○	なし	同上
12月	1月10日	1月31日	○	×	○	なし	同上
1月	2月16日	2月28日	○	×	○	なし	同上
2月	3月12日	3月28日	○	×	○	なし	同上
3月	4月11日	4月27日	○	×	○	なし	同上

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載してください。

<提案内容の概要>

夜間のサラリーマン等の利用や、各教室等の夜間利用の促進など、利用者のニーズを把握し、開館時間を拡充する。

<実施状況>

通常であれば午前9時～午後9時である開館時間を、平日は午前9時～午後10時に延長し、利用者が、閉館に伴う片付けや帰り支度を、余裕をもってできるようにし、夜間の利用を促進するサー

ビスの向上を図った。

4 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	48,151 (48,151)	35,431 (35,431)	9,937 (9,937)	2,783 (2,783)	48,151 (48,151)	0 (0)
下半期 予算額						
10月	4,365	2,749	800	816	3,546	819
11月	3,417	2,749	663	5	3,983	△566
12月	4,646	3,969	677	0	3,389	1,257
1月	4,003	2,749	840	414	3,418	585
2月	3,468	2,749	714	5	3,086	382
3月	3,278	2,749	529	0	3,590	△312
今年度 半期計	23,177	17,714	4,223	1,240	21,006	2,165
前年度 同期計	23,165	17,714	4,426	1,025	22,750	415

- 1 指定管理者の収入を記載してください（県の収入である「使用料」は含みません。）。
- 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載してください。

収支状況に関する意見等

- ① 年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載してください。
- ② 今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載してください。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載してください。
- ③ 今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又はマイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載してください。

<意見等> ②に該当

<支出減の主な要因>

- ①人件費の削減（社会情勢による給料の適正な見直し、また職位の変更等）により約△1,390千円。
- ②維持管理費の削減により約△300千円（管理費約△80千円、光熱水費約△220千円）
なお人員配置については、年度協定の人員配置計画に変更なく配置しており問題はない。
光熱水費の削減内訳は電気約△130千円、水道約△90千円となっており、節電及び供給先を東京電力(株)からPPS（サミットエナジー(株)）へ変更したことが要因と考える。（数字は下半期合計）

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

10万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をより的確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載してください。
- 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載してください。
- 修繕等の一覧がある場合は、参考にご提供くださるようお願いします。

	金額	工事箇所・内容
上半期	1,344 千円	剣道場天井補修工事(441 千円) 弓道場安土整備工事(903 千円)
下半期	825 千円	弓道場矢避幕設置工事 (164 千円) 各所窓開閉装置修繕工事 (194 千円) 自動火災報知設備修繕工事(118 千円) トイレ改修工事 (349 千円)
総額	2,169 千円	

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載してください。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載してください。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載してください。

5 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
10月	19,490人	18,287人	6.6%
11月	18,653人	17,467人	6.8%
12月	15,355人	14,497人	5.9%
1月	15,793人	15,637人	1.0%
2月	15,231人	16,161人	△5.8%
3月	16,336人	6,386人	155.8%

	目標利用者数	利用者数	前年同月利用者数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	—人	96,498人	117,334人	—%	△17.8%
今年度下半期計	—人	100,858人	88,435人	—%	14.0%

利用状況に関する意見等

- ① 今年度上(下)半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載してください(特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載してください)。
- ② 目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載してください。
 なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ませんが、次回以降は記入してください。

<意見等>①に該当

- 3月の利用者が前年同期に比べ大幅に増加した。その原因は、昨年の東日本大震災発生の影響により、3/11午後から剣道場全面が使用中止、さらに3/18夜から一時避難所指定により、全館が使用中止となり3月の利用者数が大幅に減少したためである。(柔道場・6大会、剣道場・7大会、弓道場・3大会の合計16大会が中止となり利用者数が減少した要因である)
- 結果として、3月については一昨年度同期を上回る利用者数となった。

6 苦情・要望等の状況

受付件数(うち施設所管課受付分)

	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
下半期報告						
合計	10(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	10(0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載してください。

⇒該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備	・	
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・	
	・	

8 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載してください。

なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出してください。

⇒該当なし

発生日	事故の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)
月 日			
月 日			
月 日			

9 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載してください。 〕

⇒該当なし

実施日 (事故発生日)	対応者等	経緯・調査内容	調査結果(指定管理者の課題の有無等を含む)
月 日 (月 日)			
月 日 (月 日)			

10 下半期の所見等

〔 2～9の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載してください。 〕

指定管理者	<p>23年度下半期を終え、管理運営業務もまる2年間となった。運営面では予約状況を2ヶ月先まで見られるようHPの改善、領収システムも再度改善し、効率化も進めた。</p> <p>設備面ではワイヤレスマイクの購入・スピーカー切り替え装置交換(弓道場)など音響設備の改善、AEDバッテリー交換、駐車場及び柔道場の窓の鍵の交換など安全面の改善、また中庭の枯山水の改修など美観的改善を実施した。当社の運営管理に対して利用者アンケート調査の結果も問題はないものとする。</p> <p>施設の設置時期を考慮すると、今後は樋・銅葺き屋根などの少々大規模な改修が必要と思われる。</p>
施設所管課	<p>昨年度同期と比較して経費の節減を図りつつも、昨年度同期より利用者数が増加しており、利用者サービスの提供は一定水準で保たれていると考えられる。</p> <p>また、利用者の安全確保、施設・備品の修繕対応にも配慮しており、さらにPPS(特定規模電気事業者)への切り替えなど徹底した節電対策等により、効率的な施設管理が行われている。</p> <p>全体として適正な管理運営が行われていると考える。</p>